課題番号	:	F-16-OS-0005
利用形態	:	機器利用
利用課題名(日本語)	:	原子オーダー制御した3次元ナノ立体構造の創製
Program Title (English)	:	Fabrication of the three dimensional structure with atomically ordered surfaces
利用者名(日本語)	:	<u>服部 梓</u> 、神吉 輝夫、山本 真人、頓田 佐映子、Wei Tingting、坪田 智司、
		辻 佳秀、川本 大喜
Username (English)	:	<u>Azusa N. Hattori</u> , Teruo Kanki, Mahito Yamamoto, Saeko Tonda, Wei Tingting,
		Satoshi Tsubota, Yoshihide Tsuji, Daiki Kawamoto
所属名(日本語)	:	大阪大学 産業科学研究所
Affiliation (English)	:	ISIR, Osaka University

<u>1. 概要(Summary)</u>

10 nm スケールのナノ構造創製、物性解明、ナノデバ イス開発を実現するために、Si や金属酸化物に対して原 子オーダーで制御した 3 次元パターニング技術を構築し、 10 nm 領域のナノ加工・ナノ構造創製のマルチスケール 集積技術構築を行った。

<u>2. 実験(Experimental)</u>

【利用した主な装置】

高精細集束イオンビーム装置、深掘りエッチング装置 リアクティブイオンエッチング装置

【実験方法】

市販の Si(100)基板上にフォトリソグラフィー技術 を用いて{100}立体側面構造を作製した。Fig.1に最適 のエッチング条件で得られた{100}側面を持つ 3D パ



ターン Si(100) 試料 (3D-Si)の SEM 像を示 す。側面が<100>方向 に垂直となるように、 すなわち側面が{100} 面となるようにパター ン化した。試料をパタ

Fig. 1 A SEM image of 3D-Si with {100} sidesurfaces.

ーニングした後、UHV チャンバーに導入して~1200° C でフラッシングを行った。表面および側面構造を高 速反射電子線回折法(RHEED)により観察した。

<u>3. 結果と考察(Results and Discussion)</u>

Fig. 2 に{100}側面を持つ 3D-Si(100)試料からの RHEED 像を示す。視斜角θ((100)基準)、方位角φ ([010]基準)に依存して、(010)左側面からの 2×1 回折 像が単独(Fig. 2 (a))、(100)表面からの 2×1 回折パタ ーンと重畳(Fig. 2(b))して観察された。{110}側面を持 つ 3D-Si(100)試料でも、16×2 および 2×1 の回折像 が観察され、面指数にかかわらず表面、側面ともに原 子レベルで制御した 3D-Si の創製を達成した。さらに、



Fig. 2 RHEED patterns from 3D-Si(100). Dependent on ϕ , θ (a) (0 $\overline{1}$ 0)2×1(left), (b) (0 $\overline{1}$ 0)2×1(left) and (100) 2×1(top) patterns were observed.

清浄化側面に 0.2-3.0 nm の金属を蒸着、加熱処理による金属吸着超構造の創製にも成功した。

<u>4. その他・特記事項(Others)</u> なし。

<u>5. 論文·学会発表(Publication/Presentation)</u>

 "Methods of creating and observing atomically reconstructed vertical Si{100}, {110}, and {111} side surfaces" A. N. Hattori, S. Takemoto, K. Hattori, H. Daimon, H. Tanaka, Appl. Phys. Express, 9 (2016) 085501-1-4

(2)「立体側面を起点とした3次元ナノ構造造形」

服部 梓、第 36 回応用物理学会 (2016/09/13)、招待 (3) "Creation of atomically-ordered side-surfaces on the three-dimensionally patterned Si substrate"

A. N. Hattori, K. Hattori, S. Takemoto, H. Daimon,H. Tanaka, The 18th International Conference on Crystal Growth and Epitaxy (2016/08/09), Invited.

<u>6. 関連特許(Patent)</u>なし。